

## 03-1月 理事会 会議議事録

日時：令和3年1月7日（木）開始：19時00分 から

会場：岡臨技事務所および電子会議

参加：木村泰治、林 敦志、高橋陽平

WEB：藤岡克徳、植本美佐夫、高津昌吾、加賀山久明、櫻井博重、福島明德、立石智士  
山下史哲、高橋孝英、中川尚久、中原貴子、信定さおり、山内陽平、田坂文重  
定方五月、石松昌己、仲井富久江、金子賢太郎、塩見千晴

陪席：小郷正則、森本由樹(WEB)

監事：岡田 健(WEB)、佐藤達郎(WEB)

書記：山下史哲、塩見千晴

議事録署名人：岡田 健、佐藤達郎

欠席者：渡部俊幸、黄江泰晴

議題：

### I. 議事録確認

- 12月度理事会議事録 (木村資料 1-01)  
※承認された

### II. 行動報告

- 「臨床検査技師に対するタスク・シフティング業務啓発事業」日臨技から各都道府県技師会への協力依頼について (木村資料後日送信) 「医師の働き方改革に関する検討会」において検討された臨床検査技師に対するタスク・シフティング業務について、業務の移管を推進するため、日臨技が厚生労働省補助事業に応募した結果、採択された。実施補助事業として日臨技HP上で、Web研修会を開催している。各都道府県担当者は多くの会員に周知するとともに、第1講～第4講を視聴し、その後第5講として理事による推進等方策を議論するグループワークの実施や、会員向け研修会を行うことが求められている。  
会員向け研修会を行えば生涯教育点数（基礎20点）が付与されるが実施期間が令和3年1月～2月であり一般会員への周知が難しい。よって次回2021年2月の理事会で、理事によるグループワークを実施することとする。各理事は第1講～第4講を視聴しておくこと。  
今後の流れとしては、来年度より新たに行える業務の研修が各県で行われる予定。実習を中心に行うために1回に10名程度で実施することが日臨技の方針であるが、岡山県は会員数の関係で50名/回程度としたいとお願いしている。
- 学生実習について  
来年度より学生の病院実習期間が約3か月必要となる。また、実習施設は研修を受けた指導者を1名以上置くことが必要。研修方法は未定であるがおそらく県の代表者が研修を受け各県で展開することになるであろう。

### III. 経過報告

- 総務担当関係
  - 来簡12月分報告 (加賀山資料 1-11)
    - 12/22 日臨技令和3年度都道府県技師会との関連事業（予定）について（案）  
→連絡事項へ
    - 日臨技より「書類の送付について」
    - 「子宮頸がんを予防する日」集中キャンペーン寄付のお願い  
→協議事項へ
  - 会員動向12月分 (櫻井資料 1-12)  
会員数1509名  
退会者が年度末で把握しきれていない。後日報告する。
  - 会計報告12月分 (福島当日資料)  
※承認された  
会議請求額について質問（加賀山）

→新型コロナの関係でWEB会議を行うにあたり、各理事にタブレットを配布した方が良いと試算し購入したが、前年度と比較してどのくらいの差となっているか。

→後日提示する。(福島)

4) 総務担当者会議関係 開催なし

5) その他 (加賀山資料 1-15)

- ・ 日臨技令和3年度都道府県技師会との関連事業(予定)について(案)  
→関連部署担当はお目通しを。
- ・ 臨床検査技師学校養成所指定規則の一部を改正する省令案に関する御意見の募集について  
→パブリックコメントなので技師会でまとめるよりも多くの意見を寄せるほうが有意義。個人で提出する。
- ・ 日臨技有功賞会長賞について  
→岡田監事を推薦している。

## 2. 学術担当関係

1) 学術担当者会議報告 (石松学術部資料)

- ・ 2020年12月22日 第4回会議開催した

2) 学術・生涯部関係 なし

3) 精度管理部関係 (高橋精度管理部長資料)

- ・ 試料購入予算等は資料のとおり

4) 出版部関係 (林出版部部長資料)

- ・ 一般演題・学術セミナーの募集状況について

5) その他

- ・ 予算について  
→協議事項へ
- ・ 学術奨励賞推薦について  
→高松泉氏を推薦した
- ・ タスク・シフティング業務について  
→協議事項へ

## 3. 渉外担当関係

1) 渉外部担当会議 なし

2) 企画調査部関係 なし

3) 企画青年部関係 なし

## IV. 協議事項

1. 総務担当者関係 (加賀山資料 1-15)

1) 「子宮頸がんを予防する日」集中キャンペーン寄付のお願い

→昨年同様、岡臨技としての寄付は行わない

2. 学術担当関係

1) 精度管理試料購入予算案について

- ・ 今まで自作していた試料を来年度以降は購入したいと考えている。予算が大幅に増えている点(200万円程度)について問題があるか。(石松)  
→予算的には問題なし(福島)  
→参加費を値上げする必要があるか(木村)  
→医師会との協議が必要(石松)  
→法改正に関連して検体検査を行う施設は精度管理を行うことを推奨している。検査技師がいないクリニックを含めて行うことになると予算の見直しは必要。それも含めて学術部会で検討してほしい。(木村)

2) 岡山医学検査の発行について

- ・ 昨年精度管理調査ができなかったことで1回のみ発行となることについて

→論文掲載希望もあると思うが、早めに会員にアナウンスしておけば問題なし。

2) タスク・シフティング業務について

- ・ 学術講演会を企画するのか。報告書はどこから提出するか。(石松)

→行動報告で説明したとおり理事だけでグループワークを行う。

日臨技への報告書は木村会長が作成する。

→日臨技 WEB 研修の紹介は岡臨技 HP へ掲載した。(櫻井・加賀山)

3) PCR 研修者の実態調査について

- ・ 前回までは日臨技から木村会長へリストが届いていたが今回は届いていない。今回のリストは加賀山総務部長・石松学術部長・植本副会長にしか届いていないのかもしれない。加賀山部長から木村会長へ送る。木村会長が前回同様調査し報告する。

3. 渉外担当関係

会議開催しておらず特になし

4. その他

- ・ 日臨技理事会 2021年1月23日 木村会長 WEB 参加
- ・ 会報のペーパーレス化案に関連して、日臨技へのメールアドレス登録を会員に促す内容を会報1月号に掲載してよいか。(櫻井)  
→総務部会で具体的にどのように進めるかを協議し理事会で承認を得る必要があるため、1月号には掲載しない。
- ・ 総合部門研修会 ウェビナー使用方法について質問(中川)  
→岡臨技でのログイン方法、パスワード等を加賀山部長からお伝えする。

## V. 各種行事への役員派遣

## VI. 常任委員会等開催

1. 理事会 開催日：2021年2月4日(木)
2. 総務担当会議 開催日：2021年1月14日(木)
3. 学術担当会議 開催日：2021年1月21日(木)
4. 渉外担当会議 開催日：未定